# 墨田区監査委員公告第 5 号

令和7年8月28日付けで提起のあった住民監査請求 (郵便切手に関する損害補填請求に関する件) に係る監査結果について、地方自治法 (昭和22年法律第67号) 第242条第5項の規定に基づき結果を公表する。

令和7年10月22日

墨田区監査委員 岩 佐 一 郎

同 大清水 善 信

同 小暮和敏

同 おおこし 勝広

# 墨田区住民監査請求監査結果

(郵便切手に関する損害補填請求に関する件)

令和7年10月17日

墨田区監査委員

## 住民監査請求の監査結果

### 第1 請求の受付

1 請求人 住所 墨田区 氏名 A

#### 2 請求書の提出

住民監査請求書(令和7年8月28日付け。別紙1のとおり。以下「請求書」という。)は、本件請求に関する事実証明書が添付され、同月29日に郵送により墨田区監査委員事務局(以下「事務局」という。)に到達した。

## 3 請求書の内容

請求書の趣旨は、概ね次のとおりである。

- (1) 主張①総務部すみだ人権同和・男女共同参画事務所の職員(以下「本件職員」という。)が、令和7年5月28日頃、請求人に対して納入通知書を封入した封筒(以下「本件郵便物」という。)に、合計120円分の郵便切手を貼付し、普通郵便による郵送に付した。
- (2) 主張②本来 110 円分の郵便切手を貼付すれば足りるところ、10 円分超過する切手を貼付した。これは、地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「地自法」という。)第2条第14項及び地方財政法(昭和23年法律第109号。以下「地財法」という。)第4条第1項の趣旨に照らし、違法又は不当な財産の処分に当たるものというべきである。
- (3) 主張③墨田区が被った損害を補填するために必要な措置を講ずるよう求める。
- (4) 事実を証する書面 本件郵便物の切手貼付面の写し

#### 4 請求の要件審査

本件は、地自法第242条第1項による住民監査請求の要件を備えているもの と認め、令和7年8月29日付けで請求書を受理し、監査を実施した。

#### 第2 監査の実施

1 監查対象事項

本件監査請求に係る監査対象事項は、請求書に記載されている請求の趣旨を勘案し、次のとおりとする。

- (1)本件職員が、令和7年5月28日頃、請求人に対し郵便物を送付する際、本来110円分の郵便切手を貼付すれば足りるところ、10円超過した120円分の切手を貼付したことは、地自法第2条第14項及び地財法第4条第1項の趣旨に照らして違法又は不当な財産の処分にあたる。(主張①~②部分)
- (2) したがって、墨田区が被った損害を補填するために必要な措置を講ずるよう求める。(主張③部分)

#### 2 監查対象部局

総務部すみだ人権同和・男女共同参画事務所(以下「事務所」という。)

3 請求人からの証拠の提出及び請求人の陳述

令和7年9月3日に請求人に対して、地自法第242条第7項の規定に基づき、 証拠の提出及び請求人の陳述についての権利を知らせ、その意思を確認するも、 その際に、請求人からは証拠の提出及び陳述は希望しない旨の回答があったた め、陳述の機会は設けなかった。

#### 4 監査対象部局の弁明及び関係職員の陳述

### (1) 弁明書

令和7年9月5日、地自法第199条第8項の規定に基づき、監査対象部局である事務所に対して弁明書及び証拠書類(別紙2)並びに関係書類(別紙3)の提出を求めた。同月26日に提出された弁明書の趣旨は、概ね次のとおりである。

- ア 本件職員が、令和7年5月28日、請求人に対して納入通知書を封入した 封筒を事務所付近の郵便ポストに投函した。その後、本件請求書が提出され たため、添付された本件郵便物の写しに貼付された84円、26円及び10円 切手の郵券受払簿を確認したところ、各額面の切手が各1枚ずつ払い出され ていた。
- イ 本件郵便物と同等の定型封筒、送付文、納入通知書を用意し重量を計量したところ、14 グラムであった。本件郵便物は、第一種郵便物のうち定形郵便物であるから、その料金額は 110 円であり貼付した切手の合計額は 10 円分超過するものであった。
- ウ そのため、令和7年9月4日に超過金額である10円を事務所長が区に返納する手続を行った。したがって請求人の求める措置はすでに講じており、 請求人の主張する損害がなくなっているため、本件請求の却下を求める。

#### (2)関係職員の陳述

令和7年10月8日、地自法第199条第8項の規定に基づき、関係職員である総務部長及び事務所長から請求に対する監査対象部局の弁明について説明を聴取し、監査委員からの質疑を行った。その主な内容は、次のとおりである。

#### ア 誤った額の切手を貼付した経緯

本件職員は本件郵送の料金が 110 円であることを認識していたが、計算 を誤り、120 円分の切手を組み合わせて貼付してしまった。

#### イ 返納の経緯

本件職員が過失により 10 円分超過した切手を貼付し郵送に付したことは、不適切な事務処理であったため、管理監督責任者である事務所長が令和7年9月4日に現金で返納した。

なお、返納の事案決定に係る起案文(令和7年9月2日決定 7墨総人484号)の中にある「地自法第2条第14項及び地財法第4条第1項の趣旨に照らし、違法又は不当な財産の処分に当たるというべき」との記載については、請求人の請求書の文言を単に引用したものであり、現時点における認識として、不適切な事務処理であったことは認めるが、当該2つの法律を根拠とした違法又は不当な財産の処分であったとは考えていない。

ウ 本件請求について棄却ではなく、却下の決定を求める理由 本件請求の要件である区の損害は、事務所長による現金 10 円の返納によ りなくなったことから「却下」が適切と判断した。

#### 第3 監査の結果及び理由

監査の結果(主文)
 本件請求を棄却する。

#### 2 理由

#### (1) 関係規程の確認

#### ア 内国郵便約款料金表第1表第1及び第2

日本郵便株式会社が定めた契約約款で、第1種郵便物のうち定形郵便物は、「重量が50グラムを超えないものであること」、「定型内の大きさの規格は、表面及び裏面が長方形で、その長方形の大きさが長さ14センチメートルから23.5センチメートルまで、幅9センチメートルから12センチメートルまでのものであること」、「厚さが最も厚い部分において1センチメートルを超えないものであること」などとされ、その料金は110円とさ

れている。

#### (2) 事実関係の確認

ア 事務所が請求人あてに送付した封筒(切手貼付面)の写し 事務所が請求人あてに送付した郵便物の封筒に消印が押印されたのは、 令和7年5月28日であり、貼付された郵便切手は額面が84円、26円、 10円の各1枚で、合計120円であったと認められる。

イ 事務所が請求人あてに送付した郵便物の内容及び郵送した経緯 請求人に到達した郵便物の原本は確認できなかったが、消印の日付であ る令和7年5月28日に事務所が納入通知書を送付したのは1件のみであ ることから、当該郵便物は特定される。

その郵便物の内容は、先述した納入通知書の伝票 1 枚と送付文 1 枚の合計 2 枚であり、いずれもサイズは A4 判の普通紙、封筒の大きさは縦 23.4 センチ、横 12 センチ、厚さ 1 センチ未満、全体の重さは 14 グラム(監査委員事務局及び総務課で計量)であった。110 円分の郵便切手で郵送可能であったが、本件職員は、誤認により郵送に必要な 110 円を 10 円超過する郵便切手 120 円分を貼付して本件郵便物を送付したことが認められる。

ウ 本件請求に係る郵便切手の財産としての位置づけ

本件請求に係る額面 84 円、26 円、10 円の郵便切手は、それぞれ事務所 長が資金前渡を受けて公費で購入し、郵券受払簿で管理していたものの一 部であることを確認した。

よって、これらの郵便切手は、いずれも地自法第237条第1項で規定する区の財産と認められる。

この郵券受払簿において、消印の押印された令和7年5月28日に、請求人あてに納入通知書等の送付用として、額面が84円、26円、10円の郵便切手を各1枚払い出した記録を確認した。

#### エ 超過した郵便切手 10 円分の返納

令和7年9月4日に、事務所の管理職である事務所長が、超過分の郵便 切手に相当する現金 10 円を本区に納付したことを同日付けの納入通知書 兼領収証書により確認した。

#### (3) 判断

本件請求は、職員が貼付し郵送に付した郵便切手 120 円分のうち、10 円が 違法又は不当な財産の処分にあたるため、区が被った損害を補填するために 必要な措置を講ずるよう求めるものである。

これに対して、監査請求対象部局は、弁明及び陳述において、事務所長が本件郵便物に係る超過金額 10 円分を返納し補填したため請求人の主張する損害はなくなっており、要件を欠くとの理由で、本件請求の却下を求めてい

る。

そこで、本件請求の取扱いについて検討する。

当該郵便切手 10 円分は、前記第 3 の 2(2) イに記載したとおり既定の料金を超過していることから、区の損害に当たると認められるものの、前記第 3 の 2(2) エに記載したとおり、事務所長から同額の現金が補填されており、当該補填により区の損害は消滅したと認められる。

しかしながら、この補填によって超過した郵便切手 10 円分を貼付し郵送した事実行為が遡及して消滅するわけではなく、前記第 1 の 4 に記載したとおり本件請求は監査委員事務局に到達した時点において、要件を備えており、受理したうえで審理の段階にあることから却下は相当でない。

以上のことから、請求人の主張する超過金額 10 円分の区の損害は、請求を 受理した当時には存在していたが、その後に消滅したと認められるため、本 件請求には理由がないと認め、主文の通り決定する。

#### (4) 意見

本件請求の審理において、職員の誤認により 10 円分超過する郵便切手を 貼付し郵送に付したことが、不適切な事務の執行であったことは否めない。 よって、今後は、事務の適正な執行について職場への指導を徹底されたい。

#### (参考資料)

- 1 請求書及び事実を証する書面(別紙1)
- 2 弁明書及び添付資料(別紙2)
- 3 事務所から提出された関係書類(別紙3)
  - (1) 令和7年度郵券受払簿の写し(84円・26円・10円)
  - (2) 郵券購入について
    - ① 郵券購入時の起案文書の写し
    - ② 郵券購入時の郵券受払簿の写し(令和5年度・84円、令和6年度・26円・10円)
  - (3) 令和7年5月28日に納入通知書を封入して発送した郵便物の封入物の 写し及び送付に使用したものと同じ封筒(添付省略)

## 住民監査請求書

令和7年8月28日

墨田区監查委員 様

請求人

地方自治法第242条第1項の規定により、次のとおり住民監査請求をする。

1 請求人の表示



## 2 請求の要旨

- (1) 総務部すみだ人権同和・男女共同参画事務所の職員(以下「本件職員」という。)は、令和7年5月28日頃、請求人に対して納入通知書を送付する際、納入通知書を封入した封筒(以下「本件郵便物」という。)に84円、26円及び10円の各額面の郵便切手(合計120円分)を貼付し、普通郵便による郵送に付した。
- (2) ところで、本件郵便物は、第一種郵便物のうち定形郵便物(内国郵

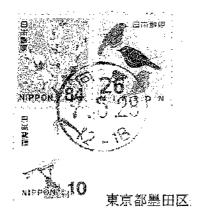
便約款料金表第1表第1の1(2))であり、その料金額は110円であった(同約款料金表第1表第2の1)。したがって、本件職員が本件郵便物に貼付した郵便切手については、本件郵便物に係る料金額を10円分超過するものであった。

(3) 本件職員が、本件郵便物につき、本件郵便物に係る料金額を10円分超過する郵便切手を貼付し、普通郵便による郵送に付したことは、地方自治法第2条第14項及び地方財政法第4条第1項の趣旨に照らし、違法又は不当な財産の処分に当たるものというべきであるから、これにより墨田区が被った損害を補填するために必要な措置を講ずるよう求める。

## 3 添付書類

事実証明書(本件郵便物に係る封筒の写し)

以上





様





ひとつながる。

墨田区総務部 すみだ人権同和・男女共同参画事務所

●131-0045 東京都墨田区押上二丁目12番7号セトル中之郷215号室

な(03)5608-6322(人権同和担当) な(03)5608-6512(男女共同参画担当)

7墨総人第535号 令和7年9月26日

墨田区監查委員 岩 佐 一 郎 様

百

大清水 善 信 様

同

小暮和敏様

同

おおこし 勝広 様

墨田区長山本



# 弁明書

請求人が令和7年8月29日付けで提起した住民監査請求について、下記のとおり弁明します。

記

1 弁明の趣旨 本件請求を却下するとの決定を求める。

# 墨田区 墨藍第 号 -7.9.26 監查委員事務局

#### 2 弁明の理由

(1) 本件は、令和7年4月16日付けで、請求人と思われる方から区政情報公開請求があったことを受け、令和7年4月30日付け7墨総人第140号決定により墨田区情報公開条例(平成13年墨田区条例第3号)第11条第1項に基づき公開決定通知書等を書面により通知している。その後、令和7年5月19日に請求人と思われる方から、区政情報の写しの作成に要する費用は納入通知書による対応としてほしいと連絡があったことから、総務部すみだ人権同和・男女共同参画事務所の職員(以下「本件職員」という。)が区政情報の写しの交付に要する費用の案内等を記した送付文及び納入通知書を封入した封筒(以下「本件郵便物」という。)を、令和7年5月28日にすみだ

人権同和・男女共同参画事務所(以下「事務所」という。)付近に設置されている郵便ポストに投函した。

その後、請求人から令和7年8月28日付けで住民監査請求書が提出されたため、添付書類の事実証明書(本件郵便物に係る封筒の写し)を確認したところ、84円、26円及び10円の各額面の郵便切手が1枚ずつ封筒に貼付され、その上に令和7年5月28日付けの消印が押印されていた。

また、事務所の郵券受払簿を確認したところ、令和7年5月28日付けで納入通知書送付のため、84円、26円及び10円の各額面の郵便切手が1枚ずつ、合計120円分の郵便切手が払い出しされていた。

(2) 本件郵便物の料金額については、令和7年5月28日に発送した本件郵便物と同等の定形封筒及び同等の区政情報の写しの交付に要する費用の案内等を記した送付文並びに納入通知書を用意し、その重量を計量したところ14グラムであったため、本件郵便物は第一種郵便物のうち定形郵便物であるから、その料金額は110円であった。

そのため、本件郵便物に貼付した郵便切手の合計額は、本件郵便物に係る 料金額を10円分超過するものであった。

(3) 本件職員は、本件郵便物を発送するにあたり、郵便切手の合計金額が120円分であるにも関わらず、110円分と誤認したまま貼付し、本件郵便物をポストに投函したため、令和7年9月4日に本件郵便物に係る超過金額10円分を、すみだ人権同和・男女共同参画事務所長が区に返納する手続を行った。

したがって、本件郵便物に係る超過金額10円分を返納し、補填されていることから、請求人の求める措置はすでに講じており、請求人が主張する損害はなくなっているため、本件請求の却下を求める。

#### 3 証拠書類

返納手統起案の写し(調定起案・調定額通知書・納入済通知書含む。) 1通

記号·番号	7墨総人第484号	処理期限	令和 年 月 日
収 受		発信元文書	
起案	令和 7年 9月 2日	分 類 名	95 財務 02 収入. 支出. 監査
決 定	令和 7年 9月 2日	保存年限	5年
施行	令和 7年 9月 2日	公 印	否
あて先			
件 名	住民監査請求に係る対応につい		·
決定区分	部(室)長		
	決定済 総務部 すみだ人権同和・男: 男女共同参画担当	女共同参画事務	部長 中山 誠 課長 坂田 勝彦 係長 米田 千加子
决 定			T T T T T T T T T T T T T T T T T T T
審議			
協議			
審查			
公開区分	公開	非公開の理由	
起業者	すみだ人権同和・男女共同参照	国事務所 人権問	和担当 山岸 真也 (電話: )
] = =	。総務部すみだ人権同和・男 査対象部局とする住民監査		
1	<u> </u>		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		して当事務所から納入通知
	際に、納入通知書を封入し 6円及び10円の各額面の		一条件郵便物」という。/  計120円分を貼付し、普
通郵便により	郵送したところ、本件郵便	物は定形郵便	物であったため、本来その
]	O円であるというものであ		The was the section of the section o
,			は、本件郵便物に係る料金 法第2条第14項及び地方
,	★第1項の趣旨に照らし、道		·
いうべきであ	5るから、これにより墨田区	が被った損害	を補填するために必要な措
<b></b>	(う求めるというものであり   O円の各額筋の郵便切手が		するものとして、84円、 れている事実証明書(本件
	り日の母顔画の郵送りエル 対筒の写し)が添付されて		10~00平大组切看(中门

また 当事務所の郵券受払簿を確認したところ 会和7年5月28日付けで納
また、当事務所の郵券受払簿を確認したところ、令和7年5月28日付けで納入通知書送付として、84円、26円及び10円の郵便切手が払い出しされてい
to.
このため、本件郵便物の送付に際して、10円分超過していることが判明した
よ 以
/にめ、ての超週方を返納することとする。
**
`
i de la companya de

記号・番号	7墨総人第485号	取极上の注意			
収 受		発信元文書			
起案	令和 7年 9月 3日	分類名	95 財務 02 収入,支出	. 監査	
決 定	令和7年9月4日	保存年限	5年	净書照合	
施行	令和 年 月 日	公 印	否	発 送	
あて先			発信者名		
件 名	郵送料を超過した分の切手代	:金返納に伴う記	海定について。		
決 定 (押印・署名)	課 (所・館) 長	審 査	法務課長	法務主查	文書取扱主任
審議	副这長	担当部!	課長	<u></u>	係長・主査
協議			ALL CALLES TO THE COLUMN TO TH		
公開区分	公開	非公開の理由	or the state of th		
起案者	すみだ人権間和・男女共同者 )	沙画事務所 男	女共同参薗担当	米田 千加	子(電話:2608
した 田だって た10円科度) (調10円科度) (調10円 4 納東墨田入 を割2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	令和7年度 (会計) 区 者収入 (項)雑入 (目 通 (10円切手1枚分) 色田区押上二丁目12番7 総務部すみだ人権同和・男	(、10円1を ことが判明し う。 一般会計 )雑入 (質	x)(こついて、 したがっ が)雑入 (組 p之郷215号	郵送料が で、超過し 節)雑入	・貼付 I 1 0 - てい

本案決定後、速やかに納付する。 7 その他
急ぎ処理を行い、会計書類に添付する必要があるため、紙決裁とする。
H 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
**
***************************************
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
***************************************
***************************************
***************************************
~
A 4 M m m m m m m m m m m m m m m m m m m
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
***************************************
***************************************
**************************************
***************************************
***************************************

# 調定額通知書

j	起第	¥ 🖽	令和 7年 9月	4 🖪	所	·	属	【 105000 すみだ人権同和・男女共同参画事
4	会	青	01 区一般会計		予	算	区分	) 0 現年度
		款	18 諸収入					
科		項	06 雑入					
		B	07 雑入					
ers.		節	15 雑入			•		
Ħ	絲	節	01 雑入					
	糾	々節		·				
	金	額		10 н	ţ	製	計	额 230 д
件名	郵送料	を超過し	た分の切手代金の返納	(7墨総人第4	85	号)		
摘要								
納入者	住	所 ———	東京都墨田区押上二丁		****	~ <b>-</b>	<del></del>	
	包票者	······································	米田 千力	······································	連	維		5608-6512

位票备与 07-002126 整理番号

27~000004

呼出番号

(主管課→会計管理担当保存)

〒131-0045 東京都磐田区押上二丁月12番7号七 0 , constant 部河流 すみだ人権同和・男女共同参画事務所要坂 crí 00180-3-960014 100000 中华五人株団首、東大東四巻高 墨田区会計管理者 耕村目的。蝦送料を超過した分の知事代金の適 計 01 医一整金割 9月 17日 殿田の大日本 上記の金額を納付して下さい。 東京都、山梨県及び関東各県 所名のゆうちょ銀行・郵復局 盔田瓦特定金<mark>條模</mark>関 禁田区收納代理金融機構 下戶中分離215時第 納入通知書兼 人第485号) 納付期限 令和 7年 ব্য 18 熱収ス 15 雜入 05 羅入 07 雅入 01 雅人 領収証書 整洲 -職用物 计器 各學國口 李汉 茁 精強型 Νģ 熱作機所 極 強く課

四 短

靈

金鑑

黑

 $\prec$ 

景

£

〒131-0045 東京都鹽田区押上二丁目12番7号セ 納付目的 郷透料を超過した分の切事代金の複称 (7 墨線 2 人を問う を開発を すみだ人権同和・男女共同参画事務所長坂 TH. (A) 00180-3-960014 | 14みだ人権尚和・男女共同参詢 墨田区会計館理者 計 0.1 医一颗金融 2 9月 17日 東京貯金専務センター 上記の金額が熱付されました。 0.0121943 下与中乙鄉315年紀 納入済通知書 人第485号) **あしちょ数行** ∓330-9794 納付期限 令和 7年 18 諸収入 4 06 羅入 15 雅入 105000 の雑人 01 權人 整整 -亞 (主管製作保管) 日期終出 ŧψ 逖 取りま さめば 氫 語を語 認識器 ⋞ 回题 金額 住所 死名 霉 3

(勢人通知器)

無外母衛門

湖田湖

高超区

H176

(對人者供費)

2025

 案件No
 9
 会計年度

 件名
 郵券受払簿84円切手

月日	摘 要	受	松	残
4 1	前年度繰越	94	(	94
	社会保險労務士会請養郵送	0		93
4 21	コトプキ請書送付	0		92
	46.64	94		
5 1	果計 	94	1800 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
	及 大原学 京市 京市 京市 大原学		1	91 90
	<b>共文商藝龍帯送付</b>			89
1.4	東京人権擁護委員協議会	0	<u>(2011) 19 20 (2013) 2014 (201</u> 1	88
5 28	術入道知書送付			87
المالية المالية	5月合計	0	<del>* ** - * . * . * . * * *</del> * * * * * * * * * *	
		94		
	第2回男女共同参画推進委員会資料送付	0	1	86
6 20	人権擁護委員候補書の推解書郵送(東京法務局人権擁護部第一課)	0		85
	6月合計· 	0	2	
	<b>激</b> 能	34	9	
7   1	自成堂請書送付	0		84
التهجيب	人権ライブラリー送付  ×政情報公開不存在通知書送付			89
	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)			0.2
	<u> </u>	94	12	
9 2	区政情報公開決走趙知書	0		81
-27-	9月合計	. N.S. 8114 8111 2211 2211 2211 221 221 221 221 221	2014	
		94	13	
	They are mining a perhapsion of support and the Composition of Support and Support and the Property of Support and	di complementa di la la sentimenta di la completa d	planter trata i lanca (lancare) lancarelle establecco estre trata	
		day tropical and property described and another additional for the	animana kalina ina kalina ari na marana kalina na kalina ka	
			The respective State of the	
			<u>Literatus de la Pareja d</u>	
	est utummu japunda kanta diking ting menering alau ing perupakan ing metaput terbilah ing perbintan menerik mi Peranggan perbagai perbagai perbintan perbintan perbintan perbintan perbintan perbintan perbintan perbintan pe	pergraph of the temperature to the fi	enta granto della daggini ne	and the state of t

案件No

2 会計年度

2025

件 名 郵券受払簿26円切手

月日	摘要	受	払	残
4 1	前年度繰越	83	0	83
4 1	社会保険另務土会讀書郵送	0		82
<b>4</b> 2	コトプキ請書送付	0	l	81
	4月合計	83		
		83	2 25-57-57-74-77-77-77-77-77-77-77-77-77-77-77-77	
	区政情報公開決定通知審送付	•		80
جياجيا	大原学園請求書送付 类文 <del>商事請書送付</del>	۰ ۱	i.	79 78
	東京人権擁護委員協議会		1	77 77
	納入通知書送付	0		76
	5月合計	0	5	
	<b>*</b>	8.3		
6 20	第2回男女共同参画推進委員会資料送付	0	1	75
6 20	人権擁護委員候補者の推薦書動送(東京法務局人権擁護部第一課)	•		74
	6月合創	0	2	
	黎計	8		
100	白成堂請書送付	0	l moment of market world	73
7 (3)	区政情報不存在通知藝送付	•		772
	7月合計 累計	0		
<u>.</u>	区政情報公開決定通知書	83		71
	9月春		4	1
	<b>文本教育</b> 累計	83	12	
	<u> 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999</u> - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999 - 1999	an ann an Talland an Aire ann an Aire a	2.8.1.9.98 <u>28.2.60.3.4.9</u> 0.8	
<u></u>				
	·			

案件No

8

会計年度

2025

件 名 郵券受払簿10円切手

月	月	摘 要	受	払、	残
4	1	前年度繰越	154	(	154
		<b>月合計</b>	154		
		累計	154	(	
5	1	<b>这</b> 政情報公開決定通知審	0		153
:		東京人権擁護委員協議会	0		152
5		納入通知書送付	0		151
T)	ļ,	5月合計 			
<u>்</u>	777.5	赛針 第2回男女共同参阃推進委員会資料送付	154		150
ण स्ट	1	第2回方贝共同参阅作理安良云真社达的 6月合計			150
	1	<u> </u>	154		
7	<u>į</u>	人権ライブラサー送付	9		149
		1.50			
		<b>%</b>	164		
8	20	後援等名義使用承認書類の発送	0	1254555	148
		<b>利合計</b>	0		
,,		累計	154	6	
100					
	4.3				
المرتب ا					
	(Sigi				
	N				
		ndam na 40-10 - 140 m. 984 i badagai voje 144 lugi 149 julio u jadagain da, 960 jaju, 149 lugis daju 114 lugi I	<u> </u>	<u> </u>	
7.7.1 4.0.2					
		•			
	070			A School of Land All We	
37-3					

記号・番号	5墨総人 第14号	処理期限		
収 受		発信元文書	<i>j</i>	
起案	令和 5年 4月 5日	分 類 名	95 財務 02 収入、支出、監査	<u> </u>
決 定	令和 5年 4月 5日	保存年限	5年	
施行		公 印	不要	
あて先				
件 名	郵券の購入について			
決定区分	課長			
	(決裁済) 人権同和・男女共同 男女共同参画担当	可参画課	課長 野澤 係長 深田	典子 I 仁美
決定	•			
審議				
協 議				
審 査				•
公開区分	公開	非公開の理由		
起案者	人権同和・男女共同参画課	男女共同参画技	当 木戸 由美子 (	電話:5225)
2 金額及び 13,100円 3 支出科目 年度)令利 款)総務 細目)男2	参画推進プランの改定の事業! 内訳)@84円×150枚=12.6 @10円×50枚= 5 の15年度 会計)区一般会計 関項)総務管理費 目)人 を共同参画推進プランの改定 男女共同参画推進プランの改定 男女共同参画推進プランの改定	600円 00円 計 権同和・男女共		200
	计事務規則第84条第1項第	11号の規定に	基づき、資金前渡により	

支出する。
E 洛全拉班基本
1.楼感到,用秦井南岛南部等 腹澳 幽学
4 *** A 44 \- + = 0 *** *** *** *** *** ***
令和5年4月18日(火)
7 支払方法
窓口払いとする。
······································
;
**************************************
4587 4556688476
WTT (
*
T
***************************************
***************************************

4-1		費 細節 ) 通信運搬料				
	14目)	ワーク・ライフ・バランス				
		費 項 ) 総務管理費 目 ) ーク・ライフ・バランス推		同参画推進費		
年	度)令	和6年度 会計)区一般		****		
3 <del>3</del>	出科目		1,490[]			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		@ 20円× 50枚= @ 10円×120枚=			•	·
		@26円×100枚=	2,600円		•	
		(内訳)@180円×20枚=	3,600円			
	₹額及び ,400円	<b>八</b> 武			<b>.</b>	·
		転及び郵便料金の改定に伴	い、下記のとおり	郵券を購入する。	<u> </u>	
1 題		<u> </u>	//			
원 3	と 者	すみだ人権同和・男女共同 608-6322)	司参画事務所 人材	」 握同和担当 西田	1 智輝	(電話:0
公開	区分	公開	非公開の理由		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	查					
	議 • **	f.				
<b>5</b>	•					
<b>S</b>	議					
夬	定					
		男女共同参画担	萧	係長	米田	千加子
		(決裁済) すみだ人権同和 人権同和担当		課長 係長	坂田 山岸	真也
夬 定 ———	区分	課長	W.L. 4 Charles	2·8 夏	<u> Д</u> #- р	<b>PP</b> 本
件 ·	名	郵券の購入について				
ь <del>-</del>	て先					
施 	行		公印	不要		
<b>决</b> 	定	令和 6年11月12日	保存年限	5年		
E	<b>薬</b>	令和 6年11月12日	分 類 名	95 財務 02 収入.支む	出,監査	<del> </del>
仅	受		発信元文書	or 5436		

4 支払方法
墨田区会計事務規則第84条第1項第11号の規定に基づき、資金前渡により
支出する。
5 資金前渡受者
オキゼナ接向和・甲五共同参画家教所集 慢中 鎌杏
令和6年11月26日(火)
7 支払方法
窓口払いとする。
•
***************************************
******
-
<b>*************************************</b>
W.W.C.V.D.C.V.D.C.C.
,
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
************
***************************************

84 円切手

月	8	内容	受	払	残
4	1	前年度繰越	5		5
	18	資金前渡	150		156
		* A 分 き †	155	Ø	755
		Parameter and the control of the con		-columbia (1996) (1996) (1996) (1996) (1996) (1996)	
11	9	罗女共司务画于创建的	明益(逐曲)	\$	150
	17	男力知是画、干缸丝类是建住	Tien)		149
				······································	·
		11月分計	0 /	6	
		<b>上</b>	/\$ <del>\$</del>	6 '	149
3	18	ワーク・ライナ・パケンズセミナー海岬(近珍県)		/	148
	27	人精彩和特色教养基络(鱼湾)			146
				and a suppose and a suppose as to the contract of the contract	/
		3AS \$t	0	<u> </u>	+95
	<u></u>	一一起的神经	:		
		聚計	/5 <del>5</del>	9	146
		型片及八條越		146	<b>+99</b> =0
,		·			
					<b></b>
		· .			
~ ~ **4 Whananan					
				:	
	//	4 1 18	4 1 前年度繰越  18 資化前液  4 2 分 方 言  17 男 7 東 7 知	4 1 前年度繰越 5 18 資産削液 150 150 150 150 150 150 150 150 150 150	4 1 前年度繰越 5 150 18 資金前渡 150 155 0 150 155 0 150 155 0 150 17 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 0 155 155

[別権団和・豊か時間の同談]の講覧をいます。という『日潔庶間日庭原月会』

26 円切手

				·		77-14
年	月	8	内容	受	払	残
6	[[	২6	前疫资金(銀券の購入)	100		100
	·					·
			11月分計	100	0	
	<i>[</i> 2_	3	男女担当 毒務連絡		1	99
		4	WLBセ計- 講師依赖		/	98
		5"	健診案内		٠,	96
		11	後援承認(MFMS)		7	95
		19	(株)コトナキ 請意欽述		1	94
'	********	19	<b>结</b> 个贵		1	93
		20	平和堂 諸告		1	92.
			12月分計	0	8	:
			果計	100	8	92
7	1	6	平知堂 請誓		(	9/
		jį	共文尚争 請書		Lin	90
<del></del>	**************************************	8	セミナーチラシ送付(講師)	amount sho mountains allocal	1	89
		23	男女推進委员展集徽収集送行		4	85
		<u></u>	*			
			1月分計	0	7	
			累計	100	15	85
	7	10	<b>使授制使用承装通知者</b>		(	84
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<u> </u>			217/3 34	0		
			青	/00	76	84
-	3	19	· 法格局 訓查等清書		. (-	83
·			ALKAID BATT TOO ET			
	<u> </u>		次聲絲砼	100	17	83
		<u> </u>	1/24-17-	1 , ,	' (	0 3

[すみだ入権同和・異女共局参随事発的]-[共有キッピネット]-[課度終]-[郵便料金]

26 円切手

年	月	8	水 内容	受	払	残
			内容 前 <b>的</b> 度繰越	100	77	83
			3月分計	Û	7	· <del>····································</del>
			東計	100	17	83
			翌年度人释越		83 /	0
					,	
	1.7. 00-00-00-0		/			
		· <del></del> · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
,						
						***************************************
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
<b></b>						
				·		
				·		
					<u></u>	

〔すみた人接筒的、男太共同参問第発所[三共復末十世本の利日鑑度務日]雑選組会〕

10 円切手

年	月		内容	受		残
6	4	1	前年度繰越	68		. 68
	,	12	人膝担当事務 連絡 逐苯用	-	- 1	67
		17	人推担当事務連絡 送行 延納		Z.	65
		19	A雄扭当事辩连给 还送用		1	64
			41分针	68	4	
	5	: /3	男女女同考知推避在员(地域福祉計画 推進調 旅及 華養教養等等) 延信日	-	1	63
					- ·	
			5A4 H	0	7	
			果計	68	5	63
	Н	12	下山東美裔 全裔美野近州	4	2	61.
		15/	<b>步亭 肄署 勘发汤</b>		2	59
		ii '	化单能 都效		2	57
		20	中和星 諸告 野迷		3	54
		26	泉涌金瓷	/20		174
				·		
		•	11 14 (2) \$1	120	9	
			84	(88)	14	174
	12.	1/	饭饭水锅(MAMS)		3	17/
		20	和堂请		. 1	170
			124/21	0	4	
	e .		R3+	188	. 18	170
7	1	6	平和車請書		. ŋ	163
		11	发育 精		ŋ	156
		,	次系綠越	/ 88	32	156

[人権同和・男女共同参画課]-[共有キャビネット]-[課庶務]-[郵便料金]

10 円切手

年	月	8	内容	受	払	残	
			前菜铁越	188	32	156	
7	1	8	セミナーチャン送付		1	155	
		The account of the second	1月分計	2	15		
			<b>%</b> \$1	/8y	33	155	
	3	( 3	音話宇直城市家民		/	154	
			The second secon				
	,		计的风段	0	/		
			R ST	188	34	154	
			望年度人释做		154	0	
			·				
<u>-</u>							
		· <del></del> ·································					
					The state of the s		
			·				
L	<u> </u>		······································		L	<u> </u>	

内型 化电压 电电流 化油油 医脱链球菌 网络马拉斯姓氏 医电影 化电池 经营销帐 经